

グローバル金融危機後のアメリカ証券市場

関連キーワード: 証券市場、アメリカ経済、金融危機

研究内容

・グローバル金融危機（リーマンショック）後のアメリカ証券市場の変化に焦点をあわせて研究しています。近年の刊行物は次の通りです。

①「グローバル金融危機後の米国シャドーバンクの動向」『証券経済研究』第124号、2023年。

②「新型コロナウイルス感染症の流行と金融資産累積の関係について」『証券レビュー』第62巻第9号、2022年。

③「グローバル金融危機後の金融化の進展：米国株式市場の検討を中心に」『経済志林』第89巻第2号、2022年。

④「グローバル金融危機後の米国社債市場の構造変化」『現代金融資本市場の総括的分析』日本証券経済研究所、2021年。

・情報技術の発展やフィンテックによる新しい金融サービスの登場にも関心を持っています。関連する刊行物は次の通りです。

①「フィンテックがわが国リテール証券業に与える影響」『変貌する金融と証券業』日本証券経済研究所、2018年。

研究者プロフィール

- ・経済学部経済学科准教授 小林陽介
- ・専門分野：金融/ファイナンス、理論経済学
- ・研究分野：金融論、アメリカ経済
- ・所属学会：経済理論学会、証券経済学会、信用理論研究学会
- ・主な経歴：北海道大学助教、日本証券経済研究所研究員を経て現職

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

・証券をはじめとした企業等の資金調達方法について関心があります。株式や債券といった伝統的な資金調達手段に加え、クラウドファンディングなどの新しい資金調達手段の可能性についても検討していきたいと考えています。

研究者への連絡先

- ・産学連携推進センター
Email srcenter@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
電話 022-354-8122